

子宮内膜症による痛みにお悩みの方 治験にご協力ください

■治験とは・・・？

治験とは、「くすりの候補（治験薬）」が「くすり」になるための調査、研究です。新しいくすりを使うためには、そのくすりが「本当に効くのか？安全なのか？」調べる必要があります。その結果を国が審査し、認められて初めて「くすり」となります。

現在使われている数多くのくすりも、この治験を経て多くの患者さまに使われています。

治験は患者さまの治療に役立つより良いくすりを世に出すために必要なものなのです。

治験に参加するかどうかは患者さんの自由な意思で決めることができます。



この治験にご参加いただける方

★20歳以上

★子宮内膜症による骨盤痛（下腹部痛・腰痛）を有する方

★月経周期が25～38日の方

★BMIが30.0未満の方

★医師の指導を守り、約8～11ヶ月間の治験を
継続していただける方

※他にも参加条件があります。参加条件にあてはまらない場合や予定の人数に達した場合などは参加していただくことができません。詳しくは治験担当医師や治験スタッフにお問い合わせください。



- 使用する治験薬は経口剤（錠剤）です。
- 治験期間は約8～11ヶ月間で、この間おおよそ1か月に1回来院していただきます。
- 来院時には問診、検査（画像検査、採血 など）を行います。
- 毎日子宮内膜症による痛みの程度や治験薬の服薬状況を電子的患者日誌に記録していただきます。

この治験に興味のある方は、下記までお気軽にお問い合わせください。

【実施医療機関】横浜市立みなと赤十字病院

【お問い合わせ先】

